

| | | | |
|------------------------------|---|--------|----------|
| 『息子と恋人』 | 原題 <i>Sons and Lovers</i> | 1960 年 | 執筆：清水 純子 |
| 制作国 | アメリカ | | |
| スタッフ&キャスト (監督、脚本家、俳優、その他) | スタッフ：監督：ジャック・カーディフ/ 脚本：ギャバン・ランベール、T・E・B・クラーク/ 製作：ジェリー・ウォルド/ キャスト：トレバー・ハワード：ウォルター・モレル / ディーン・ストックウェル：ポール・モレル/ ウェンディ・ヒラー：モレル夫人（ガートルード） / メアリー・ユア：クララ・ドーズ/ | | |
| 画像 |  <p>THE FIRST EXPERIENCES OF A YOUNG MAN IN THE MYSTERIES OF WOMAN!</p> <p>The innocence of a girl like Miriam and the experience of a woman like Clara are part of a young man's growing up!</p> <p>The tenderness and subtleties of the world-famed novel are on the screen!</p> <p>JERRY WALD'S production of D. H. LAWRENCE'S Sons and Lovers with TREVOR HOWARD DEAN STOCKWELL - WENDY HILLER - MARY LIRE - HEATHER SEARS Directed by JACQUES CRÉPEL - Adapted by GAVIN LAMBERT and T. E. B. CLARKE</p> | | |
| カラー・モノクロ | モノクロ | | |
| 時間 | 102 分 | | |
| ストーリー | <p>モレル家の主人ウォルターは炭鉱夫で酒飲み、教養あるガートルードと大恋愛の末、身分違いの結婚をしたが、二人の仲は冷えている。炭鉱事故で三男アーサーが死に、母ガートルードは夫を厳しく責め、以後ますます二男ポールの絵の才能にかけられるようになる。ポールの絵は受賞して、ロンドン行きの話が出るが、ポールは母のために断念する。ポールは隣家の娘ミリアムと結ばれるが、信仰に凝り固まった母に育てられたミリアムは肉体的欲びに冷淡でポールは失望する。ポールは、勤務先の人妻クララと関係を持つが、浮気で嫉妬深い夫に殴り倒される。母は病に倒れ、母の希望どおりポールはスイセンの絵を完成してベッドで見せるが間に合わなかった。教師になるためにロンドンに行くミリアムが結婚を持ち掛けるが、母を失ったポールは母以上に愛する女性はいないことを自覚して、ミリアムと別れて、一人ロンドンに旅立つ。</p> | | |
| 時代設定 | 1920 年 | | |
| 場所 | イギリスのノッティンガムの炭鉱町ベストウッド | | |
| 社会背景 | 第一次世界大戦の影響、石炭に頼っていた 20 世紀前半、社会的弱者としての炭鉱労働者の立場。 | | |
| 文化的背景 | イギリスの階級制度の中で虐げられる肉体労働者、キリスト教への批判。 | | |

| | |
|----------------|---|
| 使用言語 | 英語 |
| テーマ | 肉体と魂の葛藤、キリスト教と肉慾の対立、違う階級同士の対立、夫婦間の亀裂、母と息子の絆、肉体労働者の厳しい生活。 |
| みどころ | キリスト教が抑圧してきた性から自由になろうともがく若者の葛藤、イギリスの工業を支えた炭鉱夫の死闘。 |
| 印象深いせりふ | Paul: Don't you mean easier? . . . Ease of soul and physical comfort; and I despise it. . . . Happiness Walter: Only you could meet good woman who could make you happy. Paul: Damn your happiness! So long as life is full, that's all I ever wanted, and now it's empty because she is dead. Walter: I know. |
| 授業教材用 メリット | イギリスの階級制度、男女の愛、母子関係、肉慾と宗教、幸福とはなにかについて深く考えさせる。 |
| 授業教材用 デメリット | 2015年現在アメリカからの輸入盤DVDしか入手できない。 モノクロなので古めかしい印象を与える、日本語字幕も英語字幕もない。英国が舞台なのに役者の多くがアメリカ英語を話すのは奇妙。 |
| 映像入手元 | 20世紀フォックス・ホーム・エンターテイメント（USA輸入盤） |
| 原作の有無 | D.H.ロレンス『息子と恋人』 |
| 支持反応 | Rotten Tomatoes 評価（批評家 71、観客 52） |
| キーワード | ロンドン、炭鉱夫、肉体労働、知的労働者、階級、画家、芸術、肉体、肉慾、禁欲、婚約、離別、親子、死、キリスト教、ピューリタニズム、アルコール中毒、反抗、女性参政権、社会的弱者、階級、男と女、生命、母子関係。 |

Copyright © Junko Shimizu All Rights Reserved.

★本サイトに掲載される情報の著作権は、清水純子に帰属します。

許可なく複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、販売、出版等を禁止します。